

学習支援システムについての「よくある質問」

種類	質問	回答
使い方	オススメのブラウザはあるか？	GoogleChrome、Safari、MicrosoftEdge 等が使用できますが、「名簿」の読み込みが早いというメリットがある GoogleChrome の使用を推奨します。
使い方	初めて使用するので、やり方を教えてほしい。	操作マニュアル等をご用意しておりますので、参照ください。 <a href="https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyoin/">https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyoin/</a> <a href="https://hosei-kyoiku.jp/firstguide/">https://hosei-kyoiku.jp/firstguide/</a>
使い方	学習支援システムで、学生と個別にやりとりしたい。	学習支援システム上では、できません(メーラーとしての機能はありません)。もし学生と個別に連絡を取る場合は、メール等でのやりとりをお願いします。なお、学生への教員メールアドレスの通知は、教員の判断で、各授業の「お知らせ」等で周知してください。
使い方	学習支援システムで、学生から質問を受け付けたい。	授業内掲示板を使用し、「授業に関する質問はこちら」といったトピックを立ててはいかがでしょうか。ただし、授業内掲示板は、個別のやりとりはできません。
使い方	授業内で出席を取りたい。	学習支援システムで、出席をとるといった機能はありません。
使い方	昨年度までの授業支援システムから学習支援システムにリプレイスし、新たに追加された機能が あったら教えてほしい。	機能・設定等は授業支援システムを踏襲していますが、以下の新機能を実装しました。 ・担当教員が授業名の編集を自身で行える。 ・担当教員が、副担当教員/T・A、学生の追加や削除を自身で行え、その権限も設定できる。 操作マニュアル p.17～を参照ください。 <a href="https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyoin/">https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyoin/</a>
使い方	当該授業でお知らせを掲示したことをメール通知したら、メールの件名が文字化けしている時があると学生から指摘があった。	学習支援システムから通知するメールは UTF-8 で送信しています。UTF-8 に対応していない旧式のメーラーでは文字化けする可能性があります。UTF-8 に対応しているメーラーの使用を周知ください。
プロフィール	学習支援システムにおける、学生のメールアドレスの位置づけを 教えてほしい。	教員と学生は、学習支援システム上でコミュニケーションをとる形になります。メールアドレスは、たとえば教員が「授業からのお知らせ」を掲示した際、学生へその掲示があったことを「通知」するためのものです。メールによる「交信」はできません。
お知らせ	自分が担当している別の授業のお知らせを、当該授業のお知らせに「マージ」し、当該授業のお知らせに別授業のお知らせを表示(参照)できるようにしたいが、注意すべきことはあるか？	「マージ」とは、別授業のお知らせを、当該授業のお知らせに表示(参照)させる機能のため、当該授業では別授業のお知らせを編集等できません。また、別授業のお知らせに添付ファイルをつけていた場合、「マージ」した当該授業のお知らせには、お知らせの本文のみが表示(参照)され、添付ファイルは表示(参照)されませんのでご注意ください。もし添付ファイルも学生にお知らせした場合は、「マージ」せず、授業毎にお知らせの作成が必要です。
お知らせ	「授業からのお知らせ」で学生にコメントを掲示し、メール通知までした。学生がちゃんと読んだか確認したい。	確認できません。 学生には、できる限り毎日学習支援システムにアクセスし、履修・仮登録する授業について確認するよう周知願います。

教材	学生に提示する資料を添付ファイルとしてアップしたいが、ファイルのサイズに制限はあるのか。また、ファイルの種類に制限はあるのか？	1 ファイル 20MB までです。 ファイルの種類に制限はありません。
教材	1 ファイル 20MB 以内なのに、学習支援システムにアップロードできない。	学習支援システムに複数ファイルをアップロードする際の上限として 20MB という制限があります。もし、各 20MB の 2 つのファイル、計 40MB を同時にアップロードしようとする、エラーとなります。その場合、ファイルを 1 つずつアップロードください。
教材	1 ファイル 20MB までと理解したが、最大で何ファイルまでアップロード可能か？	原則としてアップロードできるファイル数には制限をかけておりません。その資料をダウンロードする学生に配慮し、1 回の資料提示で多くても 5 個程度のファイル数に留めている先生方が多いようです。
課題	課題における「締切日時」と「最終受理日時」の違いを知りたい。	「締切日時」を過ぎると、教員は課題に添削(コメント入力や採点)できます。 「最終受理日時」を過ぎると、学生は課題を提出できません。 なお、学生画面の締切日は「締切日時」が表示されます。 操作マニュアル p.38 を参照ください。 <a href="https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/">https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/</a>
課題	第 1 回で授業で作成した課題を、第 3 回の授業で使用したい。コピーは可能か。	コピーしたい課題の「複製」を選択するとドラフトが作成されます。作成されたドラフトを編集し、再利用してください。
課題	自身が担当する別の授業で作成した課題をコピーして、当該授業の課題として利用できるか？	利用可能です。 操作マニュアル p.44 を参照ください。 <a href="https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/">https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/</a>
課題	学生がスマホ等で録音した音声ファイルを学習支援システムを通じて提出させることはできるか？	ファイルの種類に制限はありませんので可能です。ただし、1 ファイル 20MB までです。
課題	学生に「お知らせ」で課題の提出を求めたが、学生から「課題」を提出できないと言われた。どうしたら良いか？	まずは教員が「課題」を設定する必要があります。 操作マニュアル p.38～をご参照ください。 <a href="https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/">https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/</a>
課題	学生から提出された課題を確認・添削できない。	「インライン」で提出された課題は、先生が設定した「締切日時」前に確認することはできません。また、課題の添削は「締切日時」前に行うこともできません。「締切日時」を過ぎると、学生氏名に下線が引かれて選択できるようになり、添削できるようになります。なお、「添付ファイル」の場合は、「締切日時」前に添付ファイルのみは確認することはできますが、コメント入力等の添削はできません。
テスト/アンケート	第 1 回で授業で作成した作成したテスト/アンケートを、第 3 回の授業で使用したい。コピーは可能か。	コピーしたい「テスト/アンケート」の「操作を選択▼」から「複製」を選択すればコピーできます。 操作マニュアル p.67～を参照ください。 <a href="https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/">https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/</a>
テスト/ア	別の授業で作成したテスト/アン	「問題プール」機能を利用することでコピーできます。

アンケート	アンケートをコピーして当該授業のテスト/アンケートとして利用できるか？	操作マニュアル p.59～を参照ください。 <a href="https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/">https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/</a>
授業内掲示板	学生に「お知らせ」で授業内掲示板への投稿を求めたが、学生から投稿ができないと言われた。どうしたら良いか？	まずは教員がトピックを作成する必要があります。学生はトピックに対してスレッドを作成し、投稿ができます。 操作マニュアル p.45～を参照ください。 <a href="https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/">https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/</a>
授業情報	学習支援システムトップページ（ログイン後）左下部にある時間割表に、表示されない授業がある。	ログインした当日の開講期の授業のみが、当該表に表示されます。それ以外の開講期の授業を確認したい場合は、「授業一覧」から確認ください。
授業情報	自身が担当する授業の数が認識している数より少ない。	まずは、「授業一覧」で確認してください。学習支援システムの授業データは、事務システム（情報システム）の授業データを連携登録しています。担当授業数が多いと、授業タブに表示しきれません。もし認識とズレがある場合は、学部・研究科事務局へご相談ください。
授業情報	自身が担当する授業の数が認識している数より多い。	ご自身が副担当教員となっている授業についても通常の担当授業と同様に表示されます。学習支援システムの授業データは、事務システム（情報システム）の授業データを連携登録しています。もし認識とズレがある場合は、学部・研究科事務局へご相談ください。
授業情報	旧カリキュラムの科目がない。	学習支援システムの授業データは、事務システム（情報システム）の授業データを連携登録しています。原則として、旧カリキュラムの科目は新カリキュラムの科目に従う設定がされているため、1つの授業としては表示されません（授業情報の項目「副授業」で確認できます）。詳細は、学部・研究科事務局へご相談ください。
授業情報	授業名が違う。	学習支援システムの授業データは、事務システム（情報システム）の授業データを連携登録しています。もし認識とズレがある場合は、学部・研究科事務局へご相談ください。
授業情報	自身で T・A を追加することはできるか？	担当教員にて T・A の追加・削除が可能です。また、副担当教員の追加・削除も可能です。 操作マニュアル p.17～を参照ください。 <a href="https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/">https://hosei-kyoiku.jp/lms_kyouin/</a>
授業情報	自身で授業支援アシスタントを追加することはできるか？	2020 年度より、授業支援アシスタントに教室変更等のお知らせを共有するために、事務局にて受講者扱いで登録します。教員の判断で学習支援システム上のロールを T・A 等に設定変更して、利用いただくことも可能です。
名簿	担当する授業の「名簿」が表示されない。	名簿は各種情報を集約の上表示するため、少々表示に時間がかかります。200 人を超える受講生がいる場合、表示に 20～30 秒程度要することがあります。 また、InternetExplore を使用しての名簿表示は、非常に時間がかかるようです。GoogleChrome の利用を推奨します。
名簿	名簿に知らない教員や T・A が登	学部・研究科事務局からの申請に基づき、登録している可能性があ

	録されている。	ります。学部・研究科事務局に確認いただき、不要な場合は「授業情報」から自身で削除してください。
統計量	学生の学習支援システムへのログイン履歴を知りたい。	学習支援システムへのログイン履歴は確認することはできませんが、各授業におけるアクセス数は、「統計量」で確認ができます。
統計量	学生が学習支援システムへログインした日時を知りたい。	確認できません。「統計量」という機能に表示されている項目のみが確認できます。
画面設定	学習支援システムの画面設定を英語版にしたい。	「画面設定」から English を選択してください。
ヘルプデスク	依頼した作業依頼のレスポンスが遅い。	原則として対応には3~5営業日を要します。また、昨今の緊急事態宣言に伴う各種対応(国や都による休業要請等)に伴い、通常より時間を要している状況です。ご理解の程よろしくお願いたします。
その他	操作ガイドを印刷して郵送してほしい。	各自でご対応ください。
その他	統合認証 ID/PW がわからないので、教えてほしい。	全学ネットワークシステム・ユーザサポート窓口に連絡してください。 <a href="https://netsys.hosei.ac.jp/contact/contact.html">https://netsys.hosei.ac.jp/contact/contact.html</a>
その他	学部として、所属学生が学習支援システムにどの程度ログインしているか確認したい。	学部・研究科事務局へご相談ください。ヘルプデスクは、学習支援システムの使い方等をご案内する窓口(業務委託)です。
その他	オンデマンド授業をどうやっていけばいいかわからない。	学部・研究科教授会執行部や科目責任者等へご相談ください。 また、HOSEI2020 オンライン授業支援特設チームから発行された「オンライン授業のコツ(その1)―「資料配信型」の授業編―」もご参考ください。 <a href="https://www.hosei.ac.jp/application/shibboleth_general/3215/8760/5467/1.pdf">https://www.hosei.ac.jp/application/shibboleth_general/3215/8760/5467/1.pdf</a>
その他	学習支援システムで使用されている用語に違和感があるものがあり、修正した方がよい箇所が散見される。 例:「権限」という表示もあれば、「パーミッション」という表示もある。	昨年度まで使用していた授業支援システムを踏襲したシステムのため、当時からの内容が踏襲されている部分があります。今後に向けて改善してまいります。

2020年4月25日版